



イベント 終了しました

## トップアスリートの挑戦 第3回 「氷上のアーティストたち」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>過酷なスポーツの世界で、挫折や限界を乗り越え、挑戦を続けるトップアスリートのお話から、人生を前向きに生きるヒントを学びます。</p> <p>第3回は、日本初のアイスショー“プリンスアイスワールド”を主催する、プロフィギュアスケーター八木沼純子氏をお招きします。フィギュアスケーターたちの強さの理由や、“プリンスアイスワールド”の経験で得たマネジメントの仕方、解説者としての取り組みなどについて、対談形式で伺います。</p> <p>※千代田区民・学生の方は参加費が割引となりますので、住所が確認できるものもしくは学生証をお持ちください</p>
日にち	2013年08月29日（木） 18:30から20:00
日にち説明	当日の受付開始は18：00～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

定員	200名（申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）

講師・出演者	八木沼純子／吉井妙子
プロフィール	<p>■八木沼 純子（やぎぬま じゅんこ） 5歳からスケートをはじめ、早くから国際大会で活躍。1988年に14歳でカルガリー五輪に出場し、1995年プロに転向。プリンスアイスワールドのリーダーとしてアイスショーに出演する傍ら、フィギュアスケート競技会の解説、テレビやラジオでのスポーツキャスター、コメンテーターとしても多岐に渡り活動。2010年のバンクーバー五輪では、女子フィギュアスケートの解説を務めその興奮と感動を伝えた。2009年に結婚。家庭と仕事を両立しながらも輝き続ける女性として、新たなライフスタイルを実践中。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟F1五年目の真実』（文藝春秋）で91年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2013年07月25日 10:00 から2013年08月29日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。


<b>カレンダー表示</b> <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	<b>2013年 08月</b>						
	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24

25 26 27 28 29 30 31

発信日

2013.07.01

 印刷

 リストに追加

ツイート